

## 平成20年第9回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成20年8月28日(木) 午前10時00分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、松永教育長
- 4 説明のための出席者  
古川教育部長、池浦教育総務課長、久住子育て支援課長、駒澤学校教育課長、  
坂井学校教育課主幹、小林学校教育課主幹、企画調整担当藤井副参事、駒形教育  
総務課長補佐、阿部教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 1人
- 6 議 題
  - (1) 前回会議録の承認  
平成20年第8回教育委員会定例会会議録について
  - (2) 報 告  
報第 1号 専決処分報告(三条市小中一貫教育検討委員会委員の委嘱及び任命につ  
いて)
  - (3) 議 事  
議第 1号 教育に関する事務の点検及び評価等の実施方針について  
議第 2号 三条市教育事務点検評価委員会要綱の制定について
  - (4) その他
    - ア 平成20年度全国学力・学習状況調査について
    - イ 教育委員の視察について
    - ウ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
  - (1) 会議録の承認  
長沼委員長から平成20年第8回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
  - (2) 報 告  
・報第 1号 専決処分報告(三条市小中一貫教育検討委員会委員の委嘱及び任命につ  
いて)  
池浦教育総務課長が説明  
質疑に入る。  
(松永教育長)

池浦教育総務課長から小中一貫教育検討委員会の専決処分の報告があったが、18日にこの委員会を開き、委員長、副委員長の選定をした。

(池浦教育総務課長)

検討委員会において、委員長の互選では、いろいろな議論を出していただき、時間をかけた中で結果としては、委員長には前教育委員長の梨本清一さん、副委員長には委員長の指名推薦で第三中学校校長の樋浦貞吉さんと決まった。

(長沼委員長)

予定を1時間以上オーバーする、とても熱心な会議だった。

(松永委員長)

第1回目の会議ということで、長沼委員長からごあいさつをいただいた。第2回目以降、委員の都合がつけば、オブザーバー的な形でも、今検討委員会でどういうことを議題にして話を進めているのかをご理解いただくという立場からも、出席いただきたい。

—— 全員承認と決定 ——

### (3) 議 事

- ・議第 1号 教育に関する事務の点検及び評価等の実施方針について
- ・議第 2号 三条市教育事務点検評価委員会要綱の制定について

2件一括議題とし、池浦教育総務課長が説明  
質疑に入る。

(渡辺委員)

昨年までは評価とはどういう方法でなされていたのか。報告されていたのか。

(池浦教育総務課長)

実態の部分と法改正の部分で分けて説明させていただく。

法改正の部分では、この4月1日で改正がなされ、教育に関する事務について評価をして議会に報告し、市民に公表することに関しては、今年度が初年度だ。

その他の実態としての部分は、こういった定例会等の皆様の活動について、教育委員会の会議録、あるいは決まったことを毎回ホームページ等で広報していたが、今度はもう少し明確に、新しい手続として提出なり公表をすることになる。

(松永教育長)

先ほど課長から説明があったように、今までは三条市の総合計画に関する点検評価を毎年各部で行っている。総合計画に基づいた点検項目として、先ほど説明のあった3ページ、4ページの米印の付いていることを行政評価として今までも行っている。これについては、市から一括出ているが、今回は地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴って、教育委員会の事務内容、業務内容について点検評価をするというもので、今までもやっているが、更にもう少し教育委員会独自のいろいろな事業についても評価点検をして、それを報告するものと考えていただきたい。今まで全くやってこなかったというわけではない。

(長沼委員長)

これは三条市独自の評価か、新潟県標準か。

(池浦教育総務課長)

昨年、法改正を行うときに文部科学省から情報は流れていたもので、どういったことをするか各市と情報交換をしていた。国や県で一つの基準を示すことはしないという方針であった。要はそれぞれの教育委員会においてそれぞれ判断した中で、議会に報告し、市民にも公表するようにと、その方法については各市で考えてほしいということで、それで各市の出足が遅れている。

私どもも各市へ照会したが、まだ動いていないところもある。その中で一生懸命やるどころ、軽くやるどころといろいろな温度差がある。私どもとしては、先ほど教育長の発言のように、行政評価というものを行っているので、それに基づいて行いたいということで今回提案の実施方針とした。

(長沼委員長)

評価とは、成績表のような5、4、3、2、1とか甲、乙、丙とかか。

(池浦教育総務課長)

行政評価については、現段階では3段階のA、B、Cで、「いい」、「特に問題ありません」、「少し頑張ってください」という評価でなされる。私どもが、今後どうやって評価していくかは、評価委員会と相談した中でこれから決めさせていただきたいと思っているが、とりあえずはそういう形となる。

もう少し頑張らなければいけないという評価が出たときは、その対応等についても明記していく必要があるだろうと考えている。いわゆるPDCAサイクルによりチェックが確実に反映されるように考えていきたい。

(松永教育長)

そうすると、評価委員会の原案に「想定される主な取組」として幾つか項目が挙がっているが、その項目も変更される可能性はあるのか。例えば、栄中学校改修事業は、今年度も引き続いて行っているが、いずれこれは終わる。新たに事業が入ってくるような場合もあるだろうが、そのときの項目の選定はどういった形でなされるのか。

(池浦教育総務課長)

ご指摘のとおり、栄中学校改修事業のようにいずれ終わる事業、また新たに発生する事業もあると思う。三条市の実施計画は4年のスパンで作るので、それに全く合わせてしまうと今のような指摘のものが出てくる。

その部分は2の「実施方法」を見ていただくと分かるが、(1)で対象としては「「想定される主な取組」及び教育施策上の重要課題とし、前年度における取組状況について」ということなので、「教育施策上の重要課題」として新たなものが発生すれば、そこで評価委員会と相談しながら、あるいはこの教育委員定例会にも相談しながら、進めていきたい。

(長沼委員長)

この評価というものは、評価委員会が現場を見たり、学校から上がってくる資料を検討したりして、評価するのか。

(池浦教育総務課長)

初年度ということで、今年はちょっと試行錯誤が出てくるのかなと思っている。1回評価をしてみると、どういうものがより効率的でいいのかが出てくると思うが、今年度については、3回程度の予算組みで、その中で現場まで見ていただけるかどうかを考えながら進めたい。

今考えているのは、事務局で対象事業の必要事項を記載した検討シートを作り、それを評価委員会に説明をする。そして、必要によりもっと資料が見たいという指摘があればそれを出す中で、意見、評価をいただくという流れでいる。

当然、この定例会の中でこういう形で出すという承認も事前に話していきたいと考えている。

—— 全員承認と決定 ——

#### (4) その他

ア 平成20年度全国学力・学習状況調査について

駒澤学校教育課長が説明

質疑に入る。

(松永教育長)

各学校別の結果について、教育委員会は公表しないということか。

(駒澤学校教育課長)

県からの通知の中身は大きく3つある。1つは、本調査の結果が学力の一部であることを明示すること、2つ目が市町村教育委員会の学校の個々の学校名を明らかにした公表は行わないこと、3つ目に市町村における公立学校全体の傾向を公表することについてはそれぞれの判断に委ねること、という内容だった。

(長沼委員長)

学校名は教育委員会としては発表しなくても、その学校の職員は結果を知るのか。

(駒澤学校教育課長)

各学校には県から通知が行く。自分の学校には、その学校の生の数値が行く。

(長沼委員長)

検討策を考えるためにも、職員は知るのか。

(駒澤学校教育課長)

そうだ。

(松永教育長)

学校が分かるのは、全国の平均の結果と、県が出すと思うが、県全体の平均の結果である。隣の学校の結果は、各学校には行かないということだ。

(渡辺委員)

三条市全体の結果は、学校は分からないのか。

(駒澤学校教育課長)

市の平均については、おそらく分かると思っている。

(須佐委員)

学校は自分の学校のことは分かっているが、教育委員会は、例えばこの学校がどのレベルかというのは分かっているのか。

(駒澤学校教育課長)

教育委員会には、各学校の成績が届く。

(松永教育長)

届くが、学校間の競争の激化に、あるいは学校間格差に繋がったり、数字だけが一人歩きしたりしては困る。数字だけでは学力は測れないし、検査の目的が違うので、教育委員会で各学校別は公表しない。三条市全体として、おおよそ県よりも上、下という発表の仕方をしたいと思っている。

教育委員会としてそのような方針で、委員会としての立場を明確にしておきたいということで、課長からの提案だ。

(渡辺教育)

それは昨年と変わらないか。

(松永教育長)

昨年と同じような対応をしたいという考え方だ。

—— 全員承認と決定 ——

#### イ 教育委員の視察について

池浦教育総務課長が説明

質疑に入るが質疑なく、終了

#### ウ 次回教育委員会定例会の日程について

池浦教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する

日 時 平成20年9月29日(月) 午前10時00分

会 場 三条市役所栄庁舎 201会議室

#### 8 閉会宣言 平成20年8月28日 午前10時39分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

平成20年9月29日

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子